

関西聚 活動報告書

活動名：レッツ久宝探検隊

活動日：2018.11.25(日)10:00~12:00

リーダー名：岩崎 和子	報告者：岩崎 和子
参加者：子ども 16 名（2 歳～小学 4 年生） おとな 26 名 合計 42 名 うち家族連れ 13 家族	
スタッフ：5 名 美交工業 1 名	
スタッフ：東川 隼（講師）、上田 泰史（クラフト担当）、伊東 俊廣、大川 英登、岩崎 和子	
活動内容：ノコギリ体験	
1. オリエンテーション プログラム・注意事項	
2. ノコギリ体験 — 花の道の横にブルーシート 3 枚でスペースをつくり実施。 使用した木は、イチョウ・クスノキ・ヒノキなど。イチョウが切りやすかった。 (準備物) ウマ 2 台・ノコギリ・ヘルメット・軍手など	
3. 自然クラフト — 切った材料のコスターを利用して、ドングリ・小枝・ワタなど の 自然素材をグルーガンで接着し、飾り付けて自由な発想で、各自、製作する	

活動報告・感想など

紅葉が見頃の 3 連休の最終日。秋晴れの活動日和であった。事前申し込みが 2 人と少なく参加者が集まるかと心配したが、久宝寺緑地インフォメーションで案内していただいたり、受付前での誘いや実施中に立ち寄りなどで 42 名もの参加、また、子どもたちが多くうれしかった。とてもにぎやかで行き届かぬこともあったが、魚谷さんが全体を見通し、危険を察知してくれ、非常に助かった。

参加者同士が声をかけ、助け合って和気あいあいと楽しい雰囲気の中ですすめることができた。子どもたちは、「ノコギリ使えた!」「切ったよ」「こんなの作った」と見せてくれ、おとなは、外径の太い木に挑戦して達成感を味わっている様子が伺えた。また、クスノキやヒノキは、切っていると「いい香りがするね」と気づき、切って出たオカクズを触って「ふわふわあ。気持ちいい」と感じたりなど、自然素材を五感で感じていた。特に怪我もなく無事終えることができた。ウマが不安定気味だったので改良する必要がある。参加人数が多いので、ウマの台数を増やすことも必要と感じた。

里山整備に興味がある参加者がいて、フィールド活動を紹介したり、午後からの久宝寺緑地学習ゾーンの手入れもやってみたい「草刈り、好き」という声も聞かれ、ノコギリ体験&自然クラフトで「楽しかった」ことが、次のステップにつながることを実感した。みなさん、どうもありがとうございました。

次回は12月16日（日）です

内容は、「自然素材でクリスマスリース」を作ろうです。定例曜日と異なりますのでご注意ください。みなさんの参加をおまちしています!!

🌟 活動写真 🌟

		
イベント全景	丸太切り 1	丸太切り 2
		
丸太切り 3	自然クラフト 1	自然クラフト 2
		
自然クラフト 3	作品 1	作品 2
		
作品 3	***	***

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆